




4 主要事業一覧

(別紙3)

※【新】:新規事業
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

教育委員会

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
◎ デジタルの力を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実					
<p>【新】</p> <p>1 認知や発達の特性に応じた学びの充実実証研究事業費 [150603][150501]</p>   <p>学びの改革支援課 特別支援教育課</p>	<p>認知や発達に特性があり、学びづらさを抱える児童生徒の学びを充実するため、特性に応じた教育方法の在り方や個々の特性を把握するアセスメントの活用による学びの実証研究を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業環境の改善実証研究(小中学校各2校) ・通級指導でのアセスメント及び最適な教材の提案(通級指導教室設置5校) 	<p>*「授業は自分にあった教え方、教材、学習時間になっていた」と答える児童生徒の割合: +7.5%(2023年度→2027年度)</p>			
		R5要求	9,970	R4当初	0
<p>【新】</p> <p>2 GIGAスクール構想をけん引するDXリーディング校事業費 [150602]</p>  <p>学びの改革支援課</p>	<p>1人1台端末の効果的な実践例を横展開していくため、他校とのオンラインによる協働学習など、授業連携を積極的に行う学校をリーディング校に指定するとともに、公開授業やSNSの活用により成果を発信します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DXリーディング校(小中学校のうち1校) 	<p>*クラウドによる意見交換ができる学校の割合: 61.4%(2021年度)→80%(2023年度)</p>			
		R5要求	1,000	R4当初	0
<p>3 ICT学習環境整備事業費 [150602][150502]</p>  <p>学びの改革支援課 特別支援教育課</p>	<p>ICTを活用した個別最適な学びや協働的な学びを推進するため、機器の障害発生時に円滑に対応する「GIGAスクール運営支援センター」による支援や、生徒の学習状況を即時的に把握し指導改善につなげるシステムの活用などにより、ICTを活用した学びの推進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール運営支援センターの運営 ・学習状況フィードバックシステムを活用した学力向上支援 	<p>*ICTを使って授業ができる教員の割合: 89%(2021年度)→94%(2023年度)</p>			
		R5要求	65,486	R4当初	73,110
◎ 学習者主体の学校づくりに向けた魅力化・特色化					
<p>【新】</p> <p>4 信州型の個別最適な学びモデル校事業費 [150603]</p>  <p>学びの改革支援課</p>	<p>自らが学習を調整、最適化する信州型の学びを実現するため、自由進捗学習や自分に合った教材使用による学びを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザーによるモデル校支援(小中学校4校) 	<p>*「授業は自分にあった教え方、教材、学習時間になっていた」と答える児童生徒の割合: +7.5%(2023年度→2027年度)</p>			
		R5要求	1,934	R4当初	0

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 探究を核とした学びを推進するための教員自らが学ぶ研修の充実・教職員の資質向上				
【新】 5 特色ある私学・民間等と連携した「探究」研修プログラム開発運用事業費 [150603]  学びの改革支援課	探究を中核とした学びの改革を推進するため、学びの改革を担う教員研修の充実や、私立学校・民間企業等と連携した教員養成研修プログラムの開発を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・探究学習指導力向上研修 ・探究研修プログラムの開発 *「探究の学習過程を見通した指導方法の改善や工夫した」学校の割合： +7.5% (2023年度→2027年度)			
	R5要求	7,998	R4当初	0
◎ 教員のウェルビーイング向上のための働き方改革				
【新】 6 欠員対策のための教員配置事業費 [150201]  義務教育課	年度途中の急な教員の休職等に代替教員が確保できない場合において、子どもへの切れ目ない学びを確保するため、教育事務所に欠員対応の教員を配置します。 <ul style="list-style-type: none"> ・欠員対応の教員配置(小中学校教員7名) *教員の欠員期間が1月以上:30%削減(2021年度→2023年度)			
	R5要求	35,700	R4当初	0
【新】 7 産育休代替教員の事前配置による子どもの学び継続事業費 [150201][150301][150502]  義務教育課 高校教育課 特別支援教育課	年度当初からの教員確保の改善を図るため、5月から7月に産育休となる教員の代替教員を年度当初から前倒し配置し、子どもの学びの継続と産育休教員の負担軽減を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・産育休代替の教員配置(公立学校教員22名) *1学期末の産育休代替教員充足率:100%(2023年度)			
	R5要求	107,756	R4当初	0
◎ これからの時代に向けた高校改革・学びの改革の推進				
8 県立高校再編実施計画検討事業費 [150301]  高校再編推進室	「再編・整備計画」に基づき、再編新校ごとの「再編実施計画」を検討するため、「新校再編実施計画懇話会」において目指す学校像等について意見交換を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・新校再編実施計画懇話会の開催(再編新校1校当たり各6回) 			
	R5要求	7,102	R4当初	2,951

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)										
9 長野スクールデザイン(NSD)実施事業費 [150301][150502]   高校教育課 特別支援教育課	これからの新しい学びを支える学習空間デザインやZEB化に対応した県立学校の施設整備を行うため、基本設計のベースとなる基本計画の策定を外部有識者の知見を活用し実施します。 ・長野スクールデザインプロジェクト(基本計画策定) 小諸新校、伊那新校、県立高校再編新校(2校) 松本養護学校、若槻養護学校			R5要求	44,119	R4当初	62,342				
【新】 10 「学びの改革パイオニア校」構築支援事業費 [150603]  学びの改革支援課	これからの時代に必要とされる新たな学びを実践するため、先進的・先端的な学びの改革に取り組む小中学校を「学びの改革パイオニア校」に指定し、アドバイザー派遣や先進校の視察を行うとともに、成果を共有するフォーラムを開催します。 ・学びの改革パイオニア校(小中学校16校)			*「授業は自分にあった教え方、教材、学習時間になっていた」と答える児童生徒の割合: +7.5%(2023年度→2027年度)				R5要求	2,740	R4当初	0
◎ 多様な学びの場・機会の充実や民間との連携による個別最適化											
【新】 11 夜間中学・不登校特例校設置検討事業費 [150202][150701]  義務教育課 心の支援課	最終卒業校が小学校や外国籍の方、現在不登校である児童生徒への教育機会を確保するため、県内に設置がない夜間中学や不登校特例校の設置について検討します。 ・多様な学びの場設置検討会議(4回) ・ニーズ調査分析や設置方針等の検討WG(10回)			*多様なニーズに対応した新たな学びの場の整備				R5要求	1,929	R4当初	0
◎ インクルーシブ教育の一層の推進											
12 特別支援学校改革事業費 [150501]   特別支援教育課	一人ひとりの可能性を最大限伸ばすとともに、インクルーシブな社会をリードする学校を実現するため、自立活動担当教員の増員による各校の専門性の強化やエビデンスに基づく様々な行動支援の全県展開、通級指導教室の増設などにより、特別支援学校改革を推進します。 ・自立活動担当教員の増員による専門性サポートチームの体制強化 【新】 ・外部専門家の活用による行動支援体制の整備 ・LD等通級指導教室の増設 ・副学籍コーディネーターの配置			*小学校における通級指導教室を利用している児童の割合: 1.0%(2022年度)→2.8%(2027年度)				R5要求	175,123	R4当初	96,290

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【新】 13 障がい特性に応じたICT・ATリソース活用促進事業費 [150502]   特別支援教育課	障がいを持った児童生徒一人ひとりの特性やニーズに応じた支援を行うため、ICTやAT(アシスティブテクノロジー)を効果的に活用し、自立と社会参加に向けた支援を充実します。 (AT:テクノロジーを活用して活動や生活がより良くなるように支援する技術) ・学習アプリや視線入力支援装置等を活用したトータル支援 ・専門家との連携による支援			*個別の指導計画に個のニーズに応じたICT活用が位置づけられている児童生徒の割合:100%(2027年度)
◎ 福祉分野等との連携による困難や悩みを抱える子どもへの支援				
14 スクールカウンセラー事業費 スクールソーシャルワーカー活用事業費 [150701]  心の支援課	児童生徒の様々な不安や悩みに対応できる体制を充実させるため、スクールカウンセラーを配置するとともに、いじめ・不登校・暴力行為などの背景にある家庭的な問題に対応し、困難を抱える児童生徒を取り巻く環境を改善するため、スクールソーシャルワーカーを配置します。 ・スクールカウンセラーの増員及び相談時間の増 ・スクールソーシャルワーカーの増員及び支援時間の増			*全ての学校で支援を必要としている児童生徒が100%相談できる体制の整備 *全ての学校でスクールカウンセラーを活用した予防的・早期発見の取組を実施 *SSWの介入により一定の改善が図られたケース: 60.3%(2021年度)→61.0%(2023年度)
R5要求	320,901	R4当初	305,340	
◎ 共学共創による地域づくり				
【新】 15 学校と社会をつなぐ連携コーディネーター配置事業費 [150301][150501]  高校教育課 特別支援教育課	地域や企業等と共に学び、共に創る「共学共創」を実現するため、学校との新たな連携・協働を担うコーディネーターを配置します。 ・連携コーディネーターの配置(高等学校2校、特別支援学校1校) ・アドバイザーの参画によるWG(6回) ・連携推進員の配置			R5要求
◎ 生涯を通じて学ぶことができる環境づくり				
16 電子図書館運営事業費 [150802]     文化財・生涯学習課	全ての県民が自由に「本」にアクセスできる環境を充実するため、市町村との協働による電子図書館「デジとしよ信州」の運営や、県立長野図書館の専門書・学術書の電子書籍の充実を図ります。 ・市町村と県の協働による電子書籍貸出サービス「デジとしよ信州」の運営 ・県立長野図書館電子閲覧サービス(学術・専門書)の充実			*「デジとしよ信州」利用登録者数:8,324人(2022.11)→57,600人(2027年度末)
R5要求	39,936	R4当初	38,578	

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 文化芸術、スポーツに親しむことができる機会を充実				
17 地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業費 [151001][150603]  スポーツ課 学びの改革支援課	地域全体で中学生の多様なスポーツ・文化活動の機会を確保するため、運営組織やスポーツ団体等の持続可能な運営に向けた体制整備や指導者の確保等を支援します。 ・地域スポーツ・文化活動推進会議 ・休日の地域クラブ活動の体制整備や指導者配置支援	*中学生のスポーツ・文化活動の受け皿となる運営団体の設置率:100%(2027年度)		
	R5要求	51,748	R4当初 [R4.11月補正]	0 [1,223]
◎ 「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の成功に向けた準備の実施、競技力向上				
18 第82回国民スポーツ大会に向けた競技力向上事業費 [151003]    スポーツ課	第82回国民スポーツ大会における天皇杯・皇后杯獲得と、大会終了後の競技力の維持・定着を目指し、競技団体への支援に引き続き取り組むとともに、新たに有力選手が所属するクラブの強化指定や優れた競技力を有する者をスポーツ専門員として雇用します。 【拡】 ・競技団体が実施する競技者の育成・強化の支援 【新】 ・成年強化拠点クラブ支援 【新】 ・スポーツ専門員の雇用	*天皇杯の順位:15位(2022年度)→1位(2028年度) 皇后杯の順位:13位(2022年度)→1位(2028年度)		
	R5要求	351,864	R4当初	300,000
19 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会開催準備事業費 [151002]    国民スポーツ大会準備室	第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会(信州やまなみ国スポ・全障スポ)の開催に向け、競技役員等の養成や市町村競技会場の施設整備に支援を行います。 【拡】 ・競技役員等の養成 【新】 ・競技運営に係る市町村競技施設の整備			
	R5要求	160,836	R4当初	19,559